

平成25年度 保護者アンケート実施状況報告書

青森県立八戸北高等学校

本校では、「地域に信頼される学校」を目指し「よりよい学校づくり」に資するために、教育活動その他の学校運営に対して保護者の方々から評価をいただき、その結果を基に学校改善を図る学校評価システムを導入しています。

平成25年12月に実施した保護者アンケートの結果を掲載しましたので、ご覧ください。評価項目は、学校運営に関するもの、教育活動（教科指導）に関するもの、教育環境等に関するものの、大きく3つに分け、それぞれの達成状況を次の4段階で表しています。

A（そう思う）

B（どちらかと言えばそう思う）

C（どちらかと言えばそう思わない）

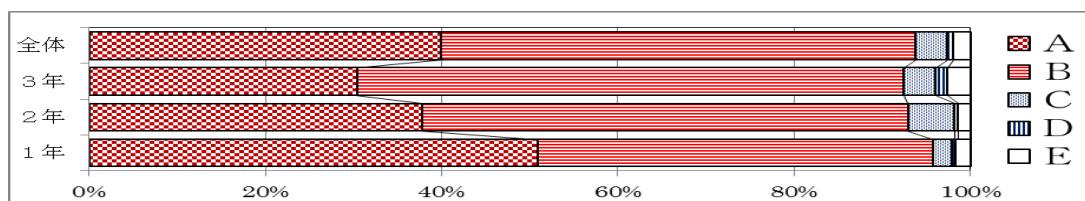
D（そう思わない）

また、今回からE（わからない）という選択肢も盛り込むことにしました。

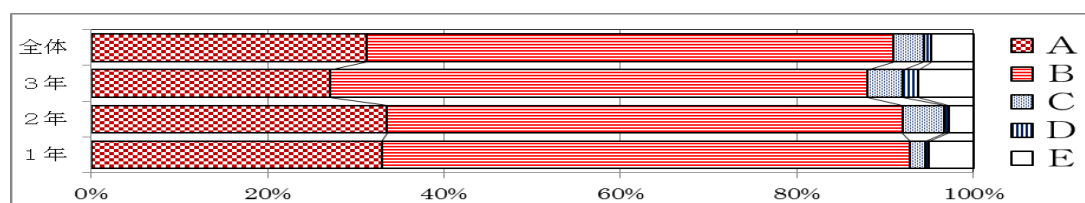
今回の結果では、AとBの割合について学年間で若干の差がありますが、大半の項目において、AとBを合わせた肯定的な回答が80%を上回っており、学校全体として、概ね高い評価を得ております。今回の結果を十分に検討し、次年度の学校運営並びに学年経営に生かして行きたいと思っております。なお、今年度のアンケート提出数は675で、回収率は95%（昨年93%、一昨年95%）でした。保護者の方々のご協力に感謝申し上げます。

1 学校運営

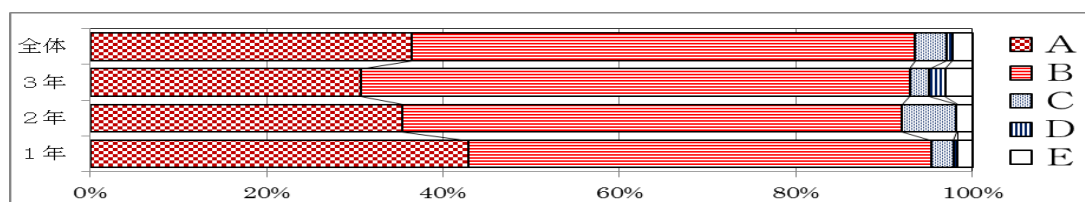
①学校教育目標（※p.4の参考資料Ⅰ参照）が、生徒や学校の実態や社会の要請に即したものになっている。



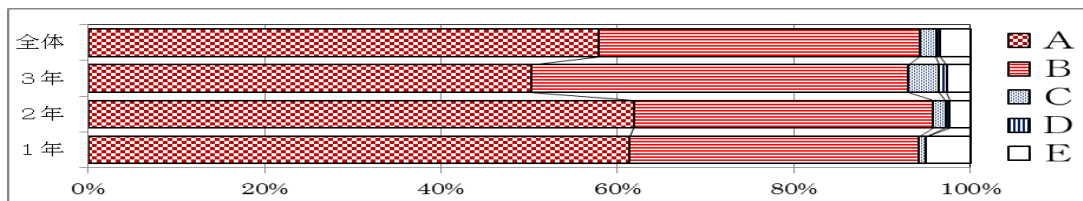
②努力目標（※p.4の参考資料Ⅱ参照）を達成するために、教職員が一致協力し、円滑な学校運営がなされている。



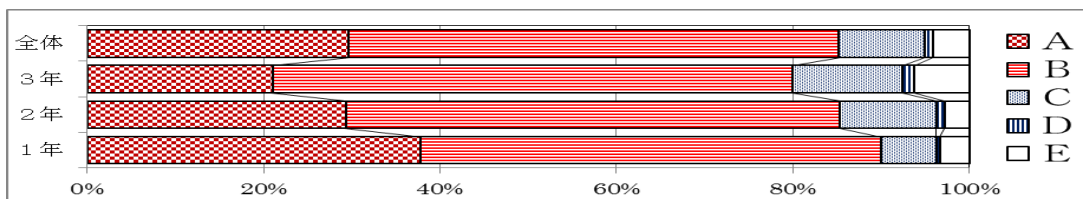
③生徒が生き生きとして充実した高校生活を送れるような学校づくりに努めている。



④文科省指定スーパーサイエンスハイスクールを核とした特色ある学校づくりに取り組んでいる。

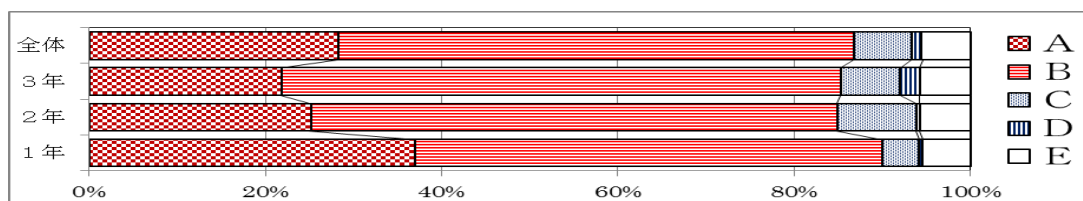


⑤学校や学年の教育目標や指導計画等が、分かりやすく説明されている。

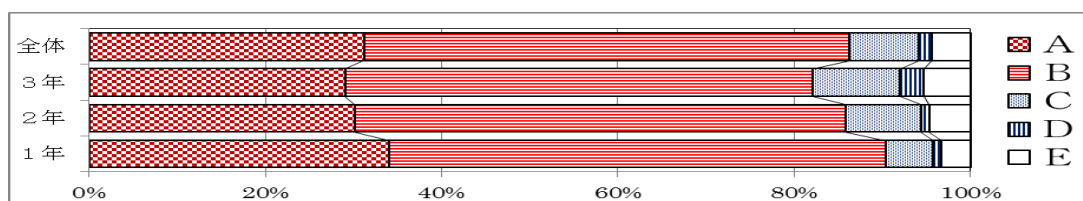


2 教育活動（教科指導）

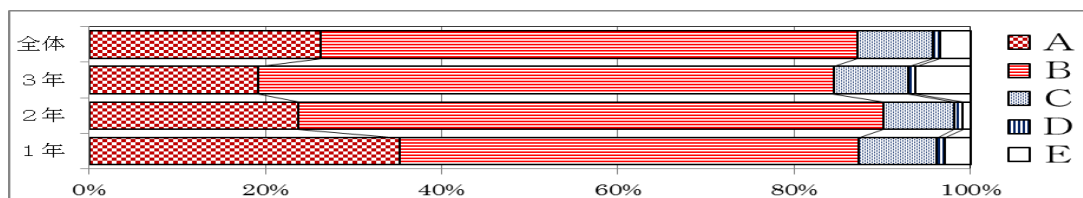
①生徒の進路や興味・関心に配慮した多様な選択ができる教育課程の編成がなされている。



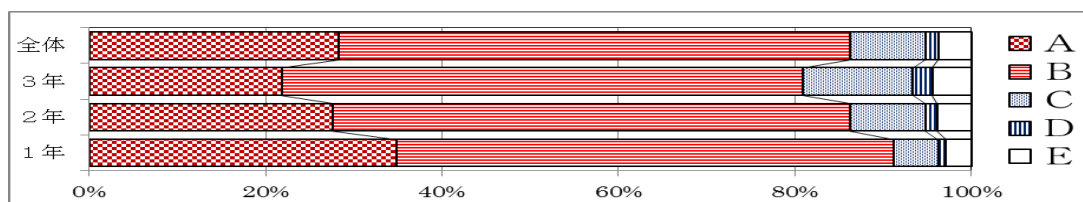
②生徒の進路志望の実現を目指し、わかりやすくかつ学力のつく学習指導が実践されている。



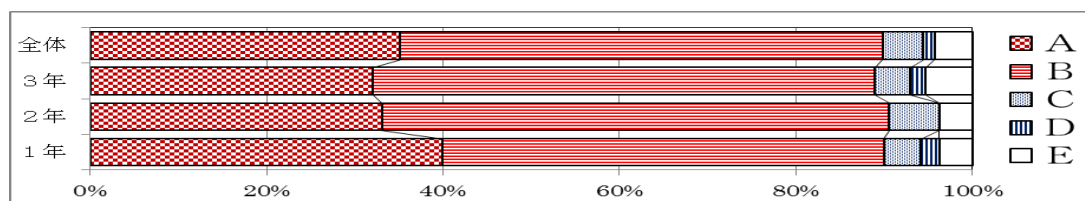
③学習の評価方法が、保護者や生徒に分かりやすく説明されている。



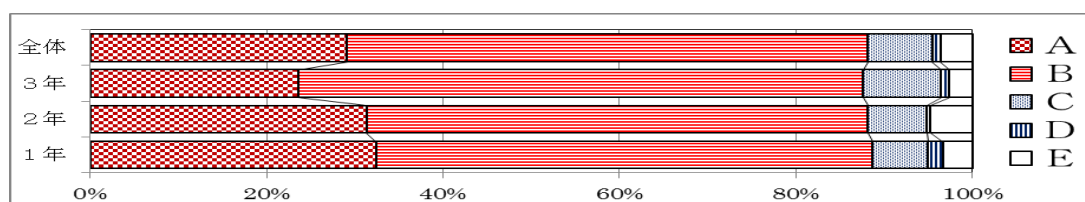
④生徒の進路選択・決定にあたり、情報の提供や、保護者と連携した適切な指導がなされている。



⑤学校行事や部活動を通して、生徒が自主的・自発的に活動し、個性を発揮できるような指導がなされている。

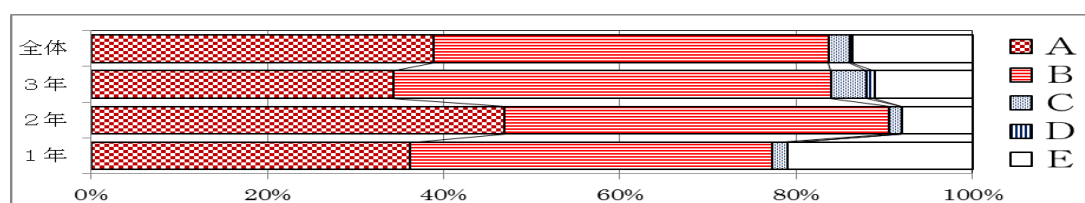


⑥生徒の服装や挨拶、言葉遣いなどがきちんとしており、基本的生活習慣を形成する指導が実践されている。

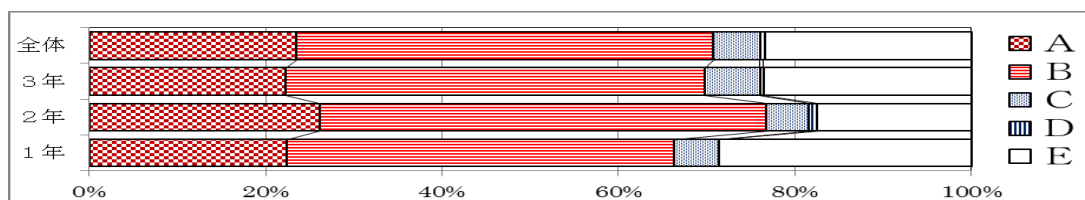


3 教育環境・その他

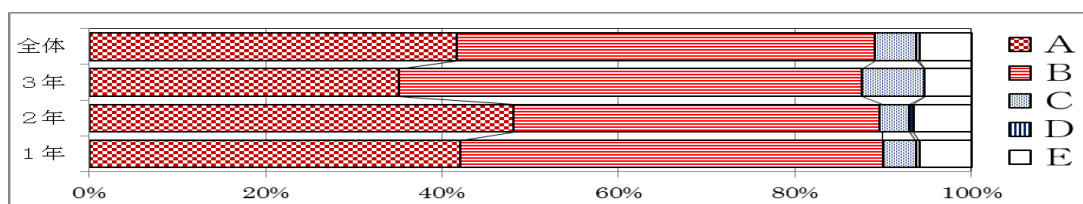
①生徒の事故・怪我・病気に対して、家庭と連携した対応が適切に行われている。



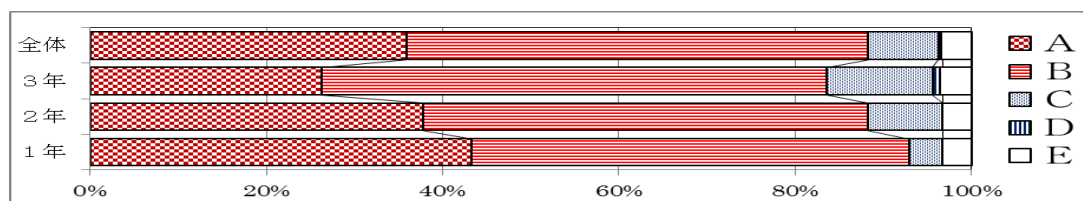
②養護教諭の複数配置、スクールカウンセラーの活用をはじめ、生徒一人一人の悩みや相談に応じた親身な指導がなされている。



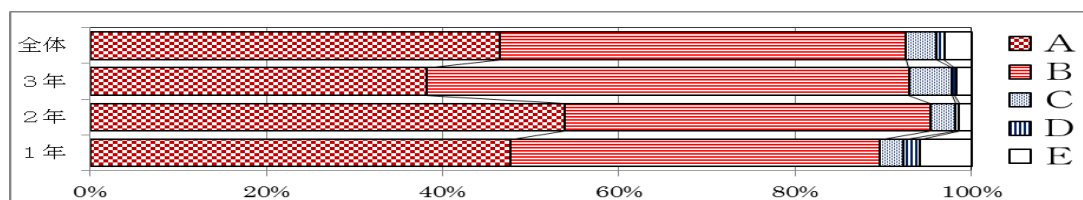
③SSHの活動内容が、学校ホームページ、文化祭展示、課題研究の発表会（日本語・英語）、新聞報道等を通して周知されている。



④PTAの集まりや学校HP、さらには配布物等によって学校の様子を伝える努力がなされている。



⑤副教材費や学年費等の納入金について、その趣旨や会計報告が分かりやすく説明されている。



※参考資料

I【平成25年度学校教育目標】

- 1 自主的精神に充ち、謙虚に学んで、豊かな教養を身に付けた人間を育成する。
- 2 個人の価値を尊び、敬愛の念をもち、協調性に富む人間を育成する。
- 3 常に全体の一員であるという自覚をもち、責任と恩義を重んずる人間を育成する。
- 4 心身の健全なる発達を図り、公正なる判断力を養い、己の道に徹し、進んで実行する人間を育成する。

II【平成25年度努力目標】

- | | |
|----------------|----------------|
| 1 学習指導の充実 | 2 キャリア教育の推進と充実 |
| 3 理数教育の推進 | 4 生徒指導の拡充と道徳教育 |
| 5 心身の健康保持と環境整備 | 6 保護者・地域との連携 |
| 7 危機管理意識の向上 | 8 職務遂行上の心構え |

最後に、寄せられたご意見やご要望等について、下記のとおりお答えいたします。紙面の都合上ご意見等は簡潔に項目立てしておりますのでご了承ください。なお、ご意見等の総数は34件（1年12件、2年15件、3年7件）でした。

【教科指導関係】

○難関大講習だけでなく、成績下位の生徒のための講習を考えてほしい。【1年】

講習という形ではありませんが、様々な対策を講じるようにしています。まず本校で基礎的な学力養成のために何よりも重要と考えているのは普段からの授業であり、最も時間をかけているのは日頃からの地道な指導です。授業では学習定着を確認するために小テストを実施していますが、合格できない生徒には昼休み時間等を利用して繰り返し指導を行っています。課題提出が滞っている生徒に対しては注意を促し、昼休み時間等を利用して個別指導を行っています。また、定期考査で成績が振るわなかった生徒に対しては、考査週間等に苦手教科克服のための学習会を実施しています。さらに、家庭学習時間調べを実施し、家庭学習時間の確保を意識させるための指導も行っています。学校としましては、今後も、授業を最優先と考え、基本的な学習習慣の確立、普段からの学習の積み重ねを大切にする指導を徹底していきたいと考えています。

【進路指導関係】

○生徒たちにとって意義のあるキャリア教育を進めていただきたい。【1年】

生徒一人一人の社会的・職業的自立に向けて、必要な基盤となる資質、能力、態度の育成を目指す体系的なキャリア教育の実践は重要なことであり、本校でも様々な人との関わりや体験活動を通して、勤労観・職業観をはじめとする価値観を形成・確立できるようにはたらきかけていきたいと考えています。一方、これまでもキャリア発達を意識した教育活動、例えば、職業人と語る会、出張講義、インターンシップ（主に医療系）、ボランティア活動等を実施・推進してきましたが、注意が必要なのは、これらの活動が一過性の行事や大学入試に合格するためだけのものにならないようにすることです。各活動が3年間の進路指導体制の中でどのような位置付けになっているのかを意識して計画・実行し、事後には振り返りを行うように努めています。また最近では、従来の体験型学習とは別に、生徒が主体的に問題を発見し、答えを見出していくアクティブ・ラーニング（能動的学習）の重要性を認識するようになっており、既にSSH事業で展開されている探究活動や協同学習のノウハウを他の学習活動にも反映させる動きが生じつつあります。これも社会的・職業的自立に向けて必要な基盤となる能力や態度の育成につながるものであり、キャリア教育の重要な柱となると考えています。

【生徒指導関係】

○登下校の道路の歩き方、自転車の乗り方に対する指導の徹底をお願いしたい。【2、3年】

本校に通ずる道路は車道も歩道も幅が十分とは言えず、通学・通勤時の交通量が多い状況下で、横に広がった歩行や自転車の並走は危険なことです。登下校時の道路の歩き方、自転車の乗り方を含めた交通マナーに関する指導は、ホームルームや集会等において再三にわたり行ってきました。また、生徒指導部を中心とした路上での登校指導、ホームルーム担任以外の教職員を分担しての登校指導（保護者の皆様にも年2回ご協力いただいております）等を行ってきました。

学校としましては、今後も、生徒たちが安全管理の意識を主体的にはたかせることができるよう、公共マナーやルールの遵守を含めた基本的生活習慣の確立に向けて、粘り強く指導に取り組んでまいりたいと考えております。また家庭との共通認識による協働体制も不可欠です。改めましてご協力のほどお願いいたします。

【その他】

○台風等による交通機関の乱れで通学が困難な時の対処の仕方を教えていただきたい。【1年】

自然災害による交通機関の乱れのために通学が困難な場合は、学校に連絡してその旨を伝えていただければと思います。学校でも速やかに正確な状況把握を行い、通学困難と認めた上で、公欠扱いとします。また、交通途絶のために通学が困難と判断される場合は、臨時休校や授業開始を遅延する措置をとることもあります。前日からそのような状況が予想される場合は、事前に協議し、ホームルーム等を通じて生徒、保護者の皆様に連絡します。しかし、当日そのような状況が急に生じた場合、緊急メール配信（未登録者には電話連絡）、学校ホームページ等でお知らせすることもあります。緊急時の連絡についてはできるだけ混乱のないように行いたいと思いますので、ご理解のほどお願いいたします。

○各行事の予定等をできるだけ早く知らせていただきたい。【1年】

年間行事予定については年度始めに、翌月の月間行事については毎月下旬に、各ホームルームを通じて、配付しております。また特定の行事等に関する保護者宛ての案内文書については余裕を持って配付するように努めていますが、場合によっては調整等に時間がかかり、準備が遅れてしまうこともあります。保護者の皆様にご迷惑をおかけしたことをお詫び申し上げます。この点については、今後、十分に留意して準備を進めたいと思います。なお、本校ホームページ中の「保護者の皆様へ」のページには、生徒全員及び保護者の皆様への配付物の一覧が掲載されておりますので、案内文書の有無の確認に活用していただければ幸いに存じます。

その他にも、「教職員の指導および学校の体制（学校評価も含む）」「部活動の指導」「PTA活動」等に対するご意見・ご要望もありました。これらのご意見・ご要望は真摯に受け止め、次年度に向けて検討を重ね、改善に努めてまいります。一方、次のような温かい励ましのお言葉も頂戴いたしました。

○子供の大変だけれども満足そうな様子を見ると、北高に入学してよかったなと親としてうれしく思います。今後ともよろしくお願いします。【1年】

○北高生として誇りを持ち、毎日元気にやる気を持って登校しているようです。これからどうぞよろしくお願いします。【2年】

○授業でわからないところを聞きに行くと教えてくださるようで、助かります。【2年】

○保護者も協力して、年2回の挨拶運動に取り組んでいることは、本当にありがたいことで、頭が下がる思いです。これからも、いつでも外部の人にもきちんと挨拶できる北高生に、親も協力して、育てていきたいと思いますので、学校でもご指導の方、よろしくお願いします。【2年】

今後とも、保護者の皆様や地域の方々のご意見やご協力をいただきながら、本校の教育計画や教育活動のさらなる改善・充実に努めてまいりたいと思いますので、よろしくお願いいたします。